

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院総合周産期母子医療センターで実施している研究へご協力をお願い

### 1. 研究課題名

双胎間輸血症候群の診断基準を満たさない一絨毛膜二羊膜性双胎における  
臍帯血 NT-proBNP の有用性に関する研究

### 2. 対象となる方

2017年1月～2022年12月に当院で出生した一絨毛膜二羊膜性双胎の患者さん

### 3. 研究の目的

一絨毛膜二羊膜性双胎のうち、胎児期に双胎間輸血症候群（TTTS）の診断基準を満たさないものの、うまれてから循環障害（血圧低下、尿量減少、心不全、心エコー異常など）を発症する児がいます。出生後の循環障害の発症を予測する検査項目をみつけることを目的としています。

### 4. 研究期間

2023年6月（倫理審査委員会承認後）～2024年12月31日（予定）

### 5. 研究に使用する情報の種類

診療情報等：在胎週数、出生体重、胎児超音波検査所見、臍帯血の検査結果（BNP, NT-proBNP, ANP）等

### 6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

### 7. 研究責任者

広島市立広島市民病院総合周産期母子医療センター 〈職名〉部長 〈研究責任者氏名〉本田 茜

### 8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえ

で使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院総合周産期母子医療センター 本田 茜